

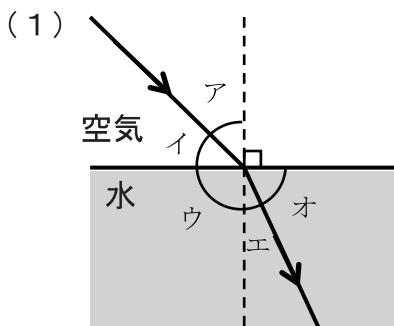
光の反射・屈折(3)

【1】次の文章はガラスを通る光についての説明である。

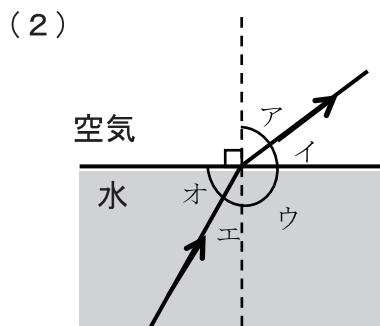
(　　)に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

- (1) 境界面に対してななめに入射した光が曲がる事を、光の(①)という。
- (2) ガラス側から光が入射した場合、入射角が一定以上大きくなると、光が境界面ですべて反射する様になる。これを(②)という。
- (3) 空気側から入射した時、入射角は屈折角より(大きい・小さい)。
- (4) ガラス側から入射した時、入射角は屈折角より(大きい・小さい)。

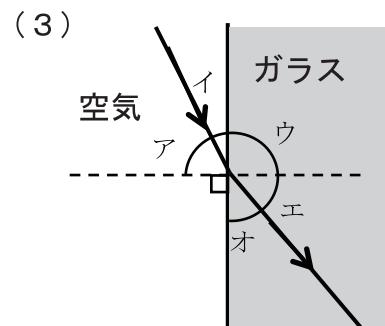
【2】次の図は光の屈折について表している。入射角と屈折角を表した記号をそれぞれ選びなさい。



入射角(　　)
屈折角(　　)

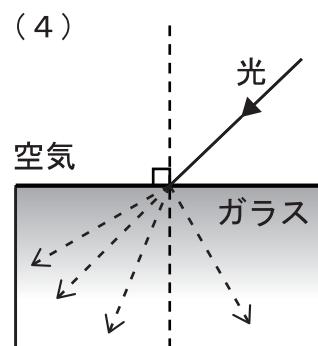
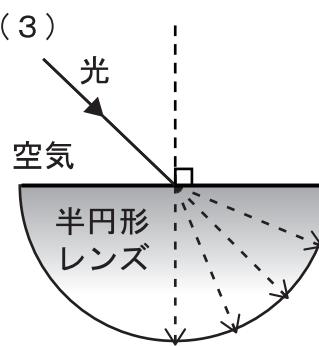
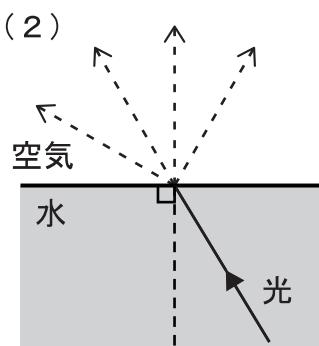
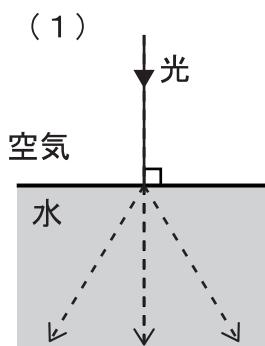


入射角(　　)
屈折角(　　)



入射角(　　)
屈折角(　　)

【3】次の図の点線矢印のうち正しいものをなぞり、光の進み方の図を完成させなさい。



【4】次のア～オの現象は、光の反射によって起こるのか、屈折によって起こるのか、どちらでもないか、当はまるものを○でかこみなさい。

- ア) 暗い部屋で電灯をつけると、本が見える。(反射・屈折・どちらでもない)
- イ) アクリルの板ごしに見ると、チョークがずれて見える。(反射・屈折・どちらでもない)
- ウ) 夕方になると影が長くなる。(反射・屈折・どちらでもない)
- エ) カップに入れたスプーンが折れて見える。(反射・屈折・どちらでもない)
- オ) スイッチを入れると懐中電灯が点く。(反射・屈折・どちらでもない)